

Rotary 



BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018-19年度
ガバナー月信 **10**月号

Vol.4

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー **山本博史**



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-19年度
ガバナー月信 **10**月号 Vol.4

CONTENTS

台風21号 御見舞い	1
ガバナーメッセージ 経済と地域社会の発展月間に寄せて	2
米山月間によせて	3
東海道57次とIM第3組	4
大阪府北部地震復興支援プロジェクト	5
「平成30年7月豪雨」義捐金報告	6
クラブ職業奉仕委員長会議 報告	8
地区ロータリー財団セミナー 報告	9
クラブ社会奉仕委員長会議 報告	10
2018夏 自然とあそぼうスマイルキャンプ	11
地区ローターアクト 活動報告	12
地区大会のご案内	14
インターアクト年次大会のご案内	16
学友会総会のご案内	17
広報・情報・公共イメージ向上委員会より	18
My ROTARY 登録率	20
米山奨学委員会／ロータリー財団	21
米山奨学会 寄付状況	23
2018年8月度 会員数・出席報告	25
コーディネーターニュース	26
ハイライトよねやま	27
文庫通信	29
敬弔／お知らせ	30



台風21号 御見舞い

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー

山本 博史
(大阪南RC)

この度の台風21号は大阪を直撃し、近年まれにみる大きな被害が発生しました。大阪市内だけでも、死者・重軽傷者は約170名、住宅被害も2,400件を数え、当地区ロータリアンもご自宅や事業所が甚大な被害にあわれた事を聞き及び、胸の痛くなる思いであります。

地区では予定しておりました行事や委員会、会議など中止や延期することなく開催させていただきますが、被災ロータリアンにおかれましてはどうぞくれぐれもご自愛のうえ、決してご無理頂かぬようお願い致します。

台風21号一過、今度は北海道で大型地震「平成30年北海道胆振東部地震」が発生、今年は息つく暇もなく大きな自然災害が頻発する大変な年であります。

このような時だからこそ、ロータリーの友情と奉仕の精神をもって、被災者に思いを馳せ、粛々と与えられた責務を全うして参りたいと思います。

皆様のご無事と、復興支援にむけた活動に期待しつつ、一日も早い復旧、復興を願い、被災者の皆様には心より御見舞い申し上げます。



経済と 地域社会の発展月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー

山本 博史
(大阪南RC)

「経済と地域社会の発展」は、一言で言えば貧困の撲滅です。世界で未だ貧困の解消が切実な問題であるということを、我々ロータリアンは今一度認識する必要があります。

- 雇用されていても1日わずか2ドル足らずで暮らしている人は世界で8億人
- 十分な食糧が無い人は世界で約8億人(9人に一人)
- 飢餓に苦しむ人のうち女性と少女が占める割合は60%
- 極度の貧困者のうち、僻地に住み、生活の糧を農業に依存している人は70%

貧困は、失業、不完全雇用、ビジネスの機会・職業研修・社会保障の欠如が原因とされています。人びとが健康で安全な生活を送るための重要な手段が「働くこと」であり、貧困を減らすには雇用機会の創出と収入源の確保が必須です。特に、女性、若者、貧困層の人びとのエンパワメント(社会における地位向上)は、持続可能な経済的・社会的発展のカギとなる要素といわれています。

ロータリー財団は「経済と地域社会の発展」の分野におけるロータリアンの活動のために、グローバル補助金を提供しています。グローバル補助金は、以下のような活動においてロータリアンが持続可能で測定可能な長期的改善を地域社会と人々の暮らしにもたすために、人々に投資することを可能にします。

1. 貧しい地域社会の経済発展を促すための、起業家、地域社会のリーダー、地元団体、地域社会ネットワークの能力の向上。
2. 生産性の高い仕事の機会の創出。
3. 支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減。
4. 経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援。

地域社会のインフラ構築プロジェクトや地域社会の美化プロジェクト、コミュニティーセンターの建設や修復等はグローバル補助金申請の対象とはなりません。あくまでも、貧困の撲滅がキーワードであり、職業研修が重要な要素です。

では世界でどのようなグローバル補助金活動による貧困解消の取組みが行われているのでしょうか。当地区では「経済と地域社会の発展」分野においてグローバル補助金申請はほとんど実績がありませんので、以下の世界のロータリークラブの補助金活動を参考に各クラブにおかれまして是非活動を御計画下さい。

- 養蜂のための巣箱125箱を地元の貧困家庭に提供し、養蜂技術と販売スキルの研修を実施
- 配偶者を失った女性に小口融資を行い、ビジネスを成功させるための研修を実施
- 家族を養わなければならない少女・女性を対象に、食品加工、服飾仕立て、コンピュータースキル、起業などの職業研修を実施
- 米生産者1,500人への小口融資を実施し、ビジネスの効率を上げることを目的とした精米機の使用管理に関する研修を提供
- 電気が使用できない遠隔地の家庭に、太陽光を利用した発電システムを提供(基本的生活のニーズを満たすための大きな力となりました)

米山月間によせて



米山奨学委員会
委員長

岡部 倫正
(大阪城南RC)

平素は米山奨学事業に心からのご支援、ご理解賜り誠に有難うございます。

お陰様をもちまして昨年度には財団法人創立50周年を無事に迎えることが出来ました事、心より感謝申し上げる次第です。米山奨学事業の特色は日本独自の『他地区合同奉仕活動』であり、『世話クラブ・カウンセラー制度』であり、日本最大の『民間国際奨学事業』です。中でもこの『世話クラブ・カウンセラー制度』により米山奨学生はロータリアンとの関わり合いをもつことにより日本文化を学び、ロータリーの理念、奉仕の心を学びます。

1954年に奨学生第1号のタイのソムチャートさんから今年度で20,398名もの奨学生を迎え入れて参りました。2660地区に於いても今年度に迎え入れた奨学生は46名を数え、次年度につきましても49名の採用枠を頂いております。これで奨学生を希望される全てのクラブに配属できるように、また一歩近づいたのではないかと考えております。ひとえに、ロータリアンの皆様から頂くご理解と、継続したご寄付の賜物でありますこと感謝申し上げます。

米山を語る上で、『日本と母国との懸け橋』というキーワードが良く使われます。この『懸け橋』という言葉につづく『国際社会で活躍しロータリー運動の良き理解者となる人材の育成』と言う、もうひとつのキーワードに今年度は重点を置いて次の50年に向けてバトンを引き継いで参ります。

また、今年度の寄付目標ですが、PETS、地区協議会の場に於いて山本Gがガバナー方針に示されたように今年度も1人当たり30,000円(普通寄付5,000円、特別寄付25,000円)のご寄付をお願いしております。ロータリアンの皆様から頂くご寄付が一人でも多くの奨学生を迎え入れる原資となり、米山奨学生という国際人材育成事業の礎となっています。米山奨学事業の価値は“どんな奨学生を採用したか”で決まり、さらに意味あるところは“どんな奨学生に育てたか、育ってくれたか”であります。

この米山月間で是非とも米山に触れ、米山を感じ、米山をご支援頂きますようお願いいたしますと共に、将来に亘って奨学生との関わり合いを深めることができるよう更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

東海道57次とIM第3組

IM第3組
ガバナー補佐

丹羽 一郎

(大阪東RC)



旧IM6組より大阪鶴見RC、大阪城北RC、大阪城東RCと小生が所属しております大阪東RCがIM3組に移行し、14クラブ、会員数約630名の新IM3組が誕生しました。その大きくなったIM3組のガバナー補佐の大役を拝命し、身のひきしめる思いをしております。

既に2～3回各クラブを訪問させていただきましたが、新IM3組が古くから開けた地域に位置し、奈良、京都の都と大阪を結ぶ、いにしえからの往来を担ってきた重要な街道筋であることがよくわかりました。

また、淀川を利用した水運にも関わった地域であり、その淀川に流れ込む多くの河川の流域で発展してきた地域でもあります。かつて大和川が寝屋川、大東、門真にまたがる深野池に注ぎ、鶴見、城東を通過して大阪城北で淀川に流れ込んでいたことも知りました。

「東海道53次」は歌川広重の版画などであまりにも有名ですが、滋賀県大津の宿から逢坂山（おうさかやま）を越えた山科で京都への道と分かれ、伏見、淀といった宿場を通過して大阪へ向かう「京街道」を東海道の延長としてとらえ、枚方と守口の宿を加えた「東海道57次」が江戸と大阪を結ぶわが国の大動脈でありました。

東海道の発展とともに淀川の水運も利用され、三十石船が乗客28～30人を乗せ伏見と大阪の間を上り下りし、大阪側の船着場のひとつが八軒家浜でした。また、京橋が陸路での終着点のひとつであったようです。

大阪鶴見、大阪城北、大阪城東、大阪東RCの例会場は京橋の近くですので、まさに東海道の大阪側のゲートウェイに位置しているといえます。

IM3組は、このように街道筋としてのご縁で結ばれておりますので、14クラブ間の往来が活発となって親睦の輪が広がり、新たな奉仕活動への相乗効果が生まれることをガバナー補佐として期待しております。

また、淀川の恩恵を受けてきた地域ではありますが、河川の氾濫に苦しめられた地域でもあり、先人たちの多くの苦勞があった地域でもあります。

来年3月23日（土）のIM3組ロータリーデーでは、「想定外とは言わせない！もし、淀川が決壊したら…」～淀川の歴史に学びこれからを考える～をテーマに共に考え、淀川の未来について語り合う機会といたします。

大阪府北部地震復興支援プロジェクト 児童生徒の通学時における安全対策の一助のために — 報告書と御礼 —

高槻ロータリークラブ
高槻東ロータリークラブ
高槻西ロータリークラブ

去る2018年6月18日、午前7時58分に大阪府の中心市街地を震源として発生したM6.1の地震は、高槻市を含む大阪府北部地域を中心に多数の被害を及ぼしました。特に心が痛むのは、高槻市在住、市立寿栄小学校4年生の女子児童が通学途中その小学校のブロック塀の下敷きとなり幼い命を失ったことでもあります。

私共D2660高槻市には高槻ロータリークラブ、高槻東ロータリークラブ、高槻西ロータリークラブの3ロータリークラブがありますが、その一つ、高槻西ロータリークラブ会員にその児童の耳鼻咽喉科主治医がいました。このことでその女子児童の事故が我々高槻3クラブに籍を置くロータリアンにとっては他人事ではない心の痛みを抱えることになってしまいました。

おりしも、福島D2530大橋廣治パストガバナーより高槻西ロータリークラブに個人的義援金が送られて来ました。大橋パストガバナーはあの3・11東日本大震災直後の2010-11年度のパストガバナーであり、私共3ロータリークラブもそれぞれのクラブメンバーを通じて震災関連援助の種々プロジェクトを共に実行させていただいた福島側のパストガバナーであったというご縁もあります。

これらの縁を契機として、今般、私共3ロータリークラブは「大阪府北部地震復興支援プロジェクト」を立ち上げ高槻市内において「児童生徒の通学時における安全対策の一助」を使用目的として、D2660地区のご指導を賜り、集まった義援金を高槻市長に直接届けることに致しました。

去る8月28日、当該3クラブの会長並びにこのプロジェクト関係者が高槻市役所を訪問、濱田 剛史 高槻市長に義援金 ¥ 689,900を直接届けさせて頂きました。当該プロジェクトにご協力賜りました関係各位に心より御礼申し上げますとともに、ここに感謝を込めてご報告させて頂きます。

文責：近藤真道（高槻西RC）

当該プロジェクトにご協力賜った関係各位

静岡ロータリークラブ
福島21ロータリークラブ
大阪大手前ロータリークラブ
千里メイプルロータリークラブ
D2530 大橋廣治パストガバナー

そして、当該プロジェクトメンバー
高槻ロータリークラブ・高槻東ロータリークラブ・
高槻西ロータリークラブ



「平成30年7月豪雨」義捐金 報告

地区代表幹事 **宮里 唯子**
(茨木西RC)

地区内各クラブからお預かりました「平成30年7月豪雨」義捐金は、月信9月号で御報告申し上げましたように、被災3地区、第2670地区(愛媛・香川・高知・徳島)、第2690地区(岡山・島根・鳥取)、第2710地区(広島・山口)に2018年8月20日送金を完了致しました。

早速3地区より御礼状が地区に届きましたのでご披露申し上げますとともに、被災地復興への皆様の御支援にあらためて感謝申し上げます。



Rotary International District-2670 Governor Office

2018年9月吉日

国際ロータリー 第2660地区
2018-2019年度
ガバナー 山本 博史 様

国際ロータリー第2670地区
2018-2019年度
ガバナー 桑原 征一

「平成30年7月豪雨」災害における義援金御礼

謹啓、猛暑の候、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度は、四国における「平成30年7月豪雨」に際しまして、温かいお見舞いのお言葉や、ご寄託を賜りまして心より感謝申し上げます。

ご寄託を賜りました義援金は、被災された方々の一日も早い生活復興に役立てるよう届させていただきます。

このたびのご厚情にたいしまして、略儀ながら書中をもつてお礼申し上げますと共に、貴地区会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具



Rotary  Rotary International District 2690

2-6-8 TONDA-CHO KITA-KU OKAYAMA 700-0816 JAPAN
〒700-0816 岡山県北区東田町2丁目6番8号
TEL(086)222-2690 FAX(086)222-2691 E-mail:office@rc2690.jp

2018-19 Governor
Norihiko Suenaga

2018年9月吉日

国際ロータリー第2660地区
地区ガバナー 山本 博史 様

国際ロータリー第2690地区
地区ガバナー 末長 範彦

平成30年7月西日本豪雨被害義援金お礼

拝啓 初秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびの西日本豪雨災害に際しまして、お寄せいただきました義援金は、9月4日
社会福祉法人山陽新聞社会事業団に寄託いたしました。全額が岡山県を通じて岡山県内の被災
者に届けられることとなっています。

あたたかい義援金をお寄せいただき、心より厚くお礼申し上げます。

皆さまのご健康とますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬 具

Rotary 
District 2710

国際ロータリー第2710地区事務局
〒732-0822 広島市南区松原町1-5
ホテルグランヴィア広島6F
TEL(082)506-0055 FAX(082)263-2323
E-mail: info@rc2710.com

Rotary International District 2710 Office
Hotel Granvia Hiroshima 6F.
1-5 Matsubara-cho Minami-ku Hiroshima 732-0822 Japan
TEL +81-82-506-0055 FAX +81-82-263-2323

2018年8月20日

国際ロータリー第2660地区
ガバナー 山本 博史 様

国際ロータリー第2710地区
ガバナー 吉原 久彦



平成30年7月豪雨災害義捐金 受領について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度は平成30年7月豪雨災害に対しまして、多額の義捐金をご送金いただき誠にありが
とうございました。貴地区の皆様のご厚情に対し、心から感謝し、御礼を申し上げます。

ご送金いただきました義捐金は、被災者の皆様への支援の一助として役立てていただくことといた
します。

最後になりましたが、貴地区の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念して、御礼の言葉といたし
ます。

敬 具

クラブ職業奉仕委員長会議 報告

職業奉仕委員会
委員長 入谷 治夫
(高槻RC)

日時 2018年8月25日(土) 午前10時～12時
会場 大阪科学技術センター 中ホール
司会 地区職業奉仕委員会 副委員長 青田朝代(大東中央RC)

去る8月25日に開催致しましたクラブ職業奉仕委員長会議には、クラブ職業奉仕委員長60名および地区関係者29名、総勢89名の方にご出席をいただきました。

冒頭、山本博史DGより、ロータリーの原点は親睦と職業奉仕であり、クラブ職業奉仕委員長皆様にはこの会議において、さらに職業奉仕についての理解を深めて頂きたいとご挨拶がありました。

委員長の私からは、本日のプログラムである講演とクラブの活動事例発表を参考に、今後活動にお取り組み頂きたい旨の会議開催趣旨を説明させて頂いたのについで、西口宗宏副委員長から基本的な職業奉仕の考え方をご理解いただくため作成した「ロータリーの職業奉仕入門(Q & A)」についての説明をいたしました。

木越正司ガバナー補佐エレクトの、「ロータリーは人づくり」というテーマの講演では、アンケート結果に基づく分析に基づき、ロータリーにおける内なる人づくり、外なる人づくりが如何に重要であるか、またいかにロータリーが「人づくり」に寄与しているかについての具体的な事例や考え方を踏まえて丁寧に判りやすくご説明頂きました。

その後、「クラブが実践している人づくりの事例発表」として、大阪北ロータリークラブ 職業奉仕委員長 朝田由治氏、大阪北梅田ロータリークラブ 職業奉仕委員長 濱中眞希子氏、大阪城南ロータリークラブ パスト会長 梅崎道夫氏から、それぞれ各クラブで実践されている事例の発表がありました。

木下正二郎委員による、前回実施した各クラブでの活動の実施状況や地区委員会への要望などについてのアンケート結果の報告後、最後に片山勉直前ガバナーより講評があり、本日各発表者よりお話があったロータリーの目的と職業奉仕の考え方、その実践内容などを各クラブに持ち帰ってお話し頂くとともに、各クラブにおける卓話やフォーラムをぜひ充実したものにしたいと要望されました。

ご多忙の中、ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。



地区ロータリー財団セミナー 報告

ロータリー財団委員会
委員長

福家 宏
(八尾中央RC)

日時：2018年9月1日(土) 14時～17時
場所：大阪YMCA会館

今年度セミナーは地区幹事団の入念なご準備により定刻通りスムーズに開始されました。司会は廣瀬哲三地区財団委員が担当。出席者は地区役員、G補佐、G補佐エレクト、地区ロータリー財団委員会メンバー、地区代表幹事および幹事団が46名、各クラブの会長、財団委員長が135名と2人のグローバル奨学生、計183名でした。

以下プログラムに沿ってご報告致します。(以下財団とはロータリー財団を指す)

- 山本博史Gは冒頭のご挨拶として次のようなことを述べられました。
①ポリオ撲滅はロータリーの世界への約束。守り抜こう。②財団の恒久基金を2025年までに20億2500万円にしようという財団の方針に協力しよう。③バツィー亜夢斗君、渡辺葉さんという2人のグローバル奨学生の話聞き、ロータリアンが国際理解、親善、平和の推進に大きく寄与していると感じ取ろう。④財団の資金推進や管理方法など具体的な話を聞き、インスピレーションを得て頂きたい。
- 福家宏財団委員長
財団の歴史とプログラム、財団の資金活用、など総論的な話をし、ロン・バートン今年度財団管理委員長の掲げられた4つの目標について説明。
- 大谷隆英 資金推進小委員会委員長
①財団への寄付目標 ②寄付実績(前年との比較) ③寄付推進の具体的方法について解説 ④寄付の認証 ⑤当地区での各人称者の数 ⑥ロータリー・クレジットカードについてご説明。
- 今西良介補助金小委員会委員長
①財団の補助金プログラム(地区補助金、グローバル補助金)についてその比較を交えて説明 ②6つの重点分野 ③シェアシステム ④補助金プロジェクトの立案方法、その効果、効果の持続性などを実例を挙げて解説 ⑤補助金の申請と報告につきご説明
- 暁 琢也資金管理小委員会委員長
①クラブの参加資格認定(MOU) ②補助金プロジェクトの報告書につき詳細説明 ③資金管理の注意点 などについてご説明
- 柳山 稔奨学金小委員会委員長
①財団の3つの奨学金プログラムについて比較を交えて説明 ②平和フェローシップについて ③グローバル奨学生について などについて解説の後、候補者推薦の依頼をされました。
- 2017-18年度グローバル奨学生、バツィー亜夢斗君と渡辺 葉さんが自己紹介と共に、応募動機、学習内容を含めた帰国報告を頂く。多くのロータリアンに強い感動を与えられたと感じました。
- 福家 宏DRFC
「忘れてはならないポリオ」と題して疾患の説明、撲滅へのロータリーの貢献、実績、残る1%撲滅の困難さ、生ワクチン由来ポリオの問題、ポリオ後症候群などについての我々の課題などについて説明
- 松本進也PG
非常にご丁寧なご講評と締めくりにふさわしいご挨拶を頂きました。

此の度のセミナーが今後の各クラブの財団活動に少しでもお役に立てることを切に願っています。幹事団の皆様有難うございました。

クラブ社会奉仕委員長会議 報告

社会奉仕委員会
委員長

塩尻 明夫

(大阪船場RC)

2018年9月8日(土)、2018-2019年度のクラブ社会奉仕委員長会議が、大阪府社会福祉会館(大阪市中央区谷町7)にて開催されました。観測史上最強と言われる台風21号が近畿を直撃し、ロータリアンを含む多くの方々が被害を受けた中でしたが、多数の地区役員、クラブ社会奉仕委員長にお集り頂くことができました(写真1)。

まず、山本博史Gからは大阪北部地震、台風21号及び北海道地震など相次ぐ災害について、ロータリークラブ及び地区、各クラブにおける対処に関するお話がありました。また、地区社会奉仕委員会及び本日の会議の意義についてのお話がありました(写真2)。

次に、塩尻明夫地区社会奉仕委員長から、本日の会議の趣旨説明と、地区社会奉仕委員会の地区における役割や活動内容について説明し、また本日の講演者や講演内容についてご紹介いたしました。特に、地区社会奉仕委員会の役割の一つである「地区内のクラブが活動するための情報提供」を行うための「クラブ活動アンケート」と、参考としてRID2680地区が実施したアンケートに関して説明を致しました。

引き続き、高橋正洋地区ローターアクト代表及び中島清治地区ローターアクト委員長から、2018-2019年度第1回献血に関する報告がありました。「逆走台風」が近畿を直撃したため、開催時間を遅らせたりインターアクトクラブの参加を中止したりと様々な制約がありましたが、SNSの活用や若い世代へのPRなどに努力した結果、目標を超える成果を上げることができたとの報告がありました(写真3)。

次に、宮里唯子地区代表幹事より、「地区補助金臨時費プロジェクト」について説明がありました。当該臨時費は補助金申請の際に予備的に請求されているものであること、災害など緊急時、通常の地区補助金と比べ機動的に使える点、またプロジェクトごとの金額や自クラブ負担金、用途の制約などについて説明するとともに、積極的な企画・活動の呼びかけがありました。

今回のメイン講演は、認定NPO法人Homedoorの活動についてです。川口加奈代表は、14歳の時釜ヶ崎のホームレス問題に出会ってから、世界を変えるため様々な活動に努力され、ハブチャリ(シェアサイクル)やアンドセンター(路上脱出を目指すためのシェルター)など様々な事業を実現し、大変難しいと言われる「認定NPO」の取得まで実現した活動家です。大変お若いとは思えぬ堂々とした、しかし時折ユーモアも交えたご講演を参加者は興味深く拝聴しました(写真4)。

最後に、大阪府健康医療部薬務課の砂川奈芳子様から、薬物乱用の現状についてと題して講演頂きました。薬物乱用は全体としては急増してはいないものの、特に大麻に関する薬物乱用が若者の間で大幅に増加している点について警鐘を鳴らされるとともに、当地区が作成、各所に配布した違法薬物DVDについてご紹介とお礼がありました。

委員長会議の締めは片山勉PGより本日のご講評を頂き、大変密度の高いクラブ社会奉仕委員長会議が終了致しました。



写真①



写真②



写真④



写真③

2018夏 自然とあそぼうスマイルキャンプ

池田くれはRC
会長

田中 隆弥

池田くれはRC
青少年奉仕委員会 委員長

今井 卓哉

開催日時：2018年8月17日(金)～19日(日)

会 場：箕面市立青少年教学の森 野外活動センター

参加人数：2660地区内の小・中学生39名、ロータリアン14名、米山奨学生・学友・その他9名

平成30年8月17日(金)～19日(日)、当クラブの創立35周年記念事業の一環として、2660地区内の小学4年生～中学2年生を対象に、青少年健全育成を目的とした「スマイルキャンプ」を実施いたしました。39名の子供達の参加があり、それぞれ約8名ずつ5班に分かれて団体生活の規律を学びました。3日間とも天候に恵まれ大変有意義なキャンプとなりました。

参加した子供達のほとんどが、初めて顔を合わせる者同士で、緊張した面持ちでのスタートとなりましたが、最初のプログラム「アイスブレイク」を終える頃には、早くも打ち解け始めていました。施設のスタッフから、シーツ・枕カバーのたたみ方や、団体生活に関する注意事項を習い、まずは順調な滑り出しです。

初日の夕食は、BBQでした。思った以上に子供達の食欲がすごかったのですが、みんな平等に肉や野菜等を分け合い、お腹一杯BBQを楽しんでいました。

2日目のプログラムは、「森のスプーンづくり」です。今日の夕食のカレーライスを食べるための自分専用スプーンを作りました。班全員で協力しなければ作れないプログラムとなっていますので、チームワークが大切です。

そしていよいよ「カレーづくり」です。慣れない手つきでの調理でしたが、野菜の皮をむく係、野菜を切る係、火をおこす係、肉をいためる係、等々。ここでもチームワークの大切をたくさん学びながら、カレーライスを作りました。どの班のカレーも美味かったです。

夜のキャンプファイヤーでは、幻想的で不思議な空間の中、歌やおどりを満喫しました。

最終日の朝食は、菓子パンバイキングで、ラジオ体操を終えて、朝食会場に到着した子供たちの視線が、ずら～と並んだ20種120個のパンに釘付けでした。

最後に子供たちの生き生きとした発表があり、「また来年もスマイルキャンプに集まりたい。」といいながらの解散となりました。

このキャンプは子供達の成長のために、との想いで実施しました。キャンプを終え実際に子供達の成長を肌で感じる事ができました。しかし、我々ロータリアンも2年前から計画し、一つの目標に向かって全力で取り組んだ事により、子供達と共に少し成長できたと思います。



地区ローターアクト 活動報告



ローターアクト 代表 **高橋 正洋**
(大阪淀川RAC)

1. 「大阪帝塚山ローターアクトクラブ結成認定状伝達式」報告

当地区 20 番目のローターアクトクラブがついに誕生いたしました。

- 日時：2018年9月8日(土)
- 場所：住吉大社 吉祥殿
- 参加者：150名

22名のチャーターメンバーが新たに仲間入りしました。提唱の大阪帝塚山RCと約2年の準備期間を得て、この日を迎えることができました。当日は約150名に及ぶ方が、設立の晴れの日に立会い、厳かで、心温まる結成認定状伝達式となりました。

山本G、四之宮GEを始め多くのロータリアンや、ローターアクト、OBOG、米山学友会、Team RYLA、等たくさんのロータリープログラムの方やプログラム経験者の学友の方が祝福に訪れました。



大阪帝塚山 RAC は非常に国際色豊かなクラブでその出身国は7カ国にも及びます。当日は、それぞれの国の伝統服を身にまとい、とても華やかな会となりました。当地区は300名体制を目指し、20クラブ協力して益々目標達成へ向けて邁進してまいります。

2. 「全国統一アクトの日」報告

全国統一アクトの日とは、1982年の全国ローターアクト地区代表者会議で制定された9月10日【=アクト(9)ト(10)】に もっとも近い日曜日にローターアクトが全国で一斉に奉仕活動を行い、市民へのアピール及びローターアクターの意識向上を図るという趣旨のもと開催されるプログラムです。

- 日時：2018年9月9日(日)
- 場所：大阪淀川区民センター
- ホストクラブ：池田RAC
- 参加者：174名

例年とは違い地区内全20クラブ合同例会という新たな形式にチャレンジしました。テーマは「RAC万博～万国共通！一緒に遊べば、もう友達～」





普段触れ合うことのない世界各国の遊びを体験しました。

災害が続く中、全国のローターアクトがクラブの垣根を超えて交流し、活気に溢れる姿を発信することで、勇気が出たという嬉しい声もいただきました。

3. 「大阪北 RAC・大阪南 RAC50 周年記念式典」 報告

1968年3月13日米国ノースカロライナ州シャーロットに、青少年に奉仕の機会を提供するため、初のローターアクトクラブが設立されました。同年7月、日本で3番目となる大阪北 RAC が誕生し、同じ年度の1969年4月に大阪南 RAC が誕生しました。両提唱 RC の発案で、全国でも例を見ない合同50周年記念式典が下記の通り行われました。

- 日時：2018年7月22日(日)
- 場所：新阪急ホテル
- 参加者：204名



記念すべき式典だからこそ失敗はできない。そして、一人でも多くの人に RAC が50年も続いている団体ということを知って欲しい。そのような思いから、生まれた合同50周年式典には多くの壁がありました。どちらのクラブも会員数が少なく、2クラブ合わせて16名の会員が、まずは「はじめまして」の状態からスタートしました。クラブの価値観や目指すところ、決議のスピードなど2クラブが集まると言う通りに話が進まず、テーマを決めるだけでも2か月が経過するというようなことも起きました。

しかし、この困難に対し両クラブが誠実に準備を重ねたことで、当日は目標参加人数を上回る200名超の方にお越しいただき大変盛況な会となりました。なにより嬉しいことに参加者の半数以上がロータリアンの方々と、日頃提唱いただいている RC の皆様に活動報告ができたことに満足の結果となりました。両クラブより「式典への協力並びに、50周年を迎えるまでに頂いた並々ならないご支援に対し暑く御礼申し上げます」との言葉を預かっております。

本年度は当地区ローターアクトにとって、半世紀を迎える一年です。12/1には大阪中央 RAC20周年式典、3/3には大阪 RAC50周年式典、3/10 守口 RAC50周年式典、3/24 寝屋川 RAC45周年式典と節目を迎えるクラブが多数あります。是非とも各クラブの歴史と日頃の活動を感じに、ご参加ください。



地区大会のご案内

地区大会実行委員会
委員長

小谷 公穂
(大阪南RC)



皆様、こんにちは。地区大会実行委員長の小谷公穂です。10月に入り地区大会まで後二か月ほど、実行委員会も八回を重ね、皆様をお迎えする準備を着々と整えつつあります。

また、実行委員会メンバーが地区大会のPRにお伺いした際には、お世話になりありがとうございました。改めてお御礼申し上げます。

今回は、RI会長代理が決まりましたので、皆様にご紹介申し上げます。

- ★RI会長代理…小沢 一彦(おざわ かずひこ)様 (第2780地区 パストガバナー 横須賀RC)
 - 元RI理事(2007-09年度)
 - 元ロータリー財団管理委員(2010-14年度)
 - RI会長指名委員会委員
 - インターナショナル・ポリオプラス委員会委員
 - ポリオプラス日本担当アドボカシーアドバイザー
 - END POLIO NOW: 歴史を作るカウントダウンキャンペーン日本委員長
 - 元公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事長(2014-18年度)

皆様に参加してよかった、楽しかった、とっていただけるような地区大会にして参りますので、是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。



2018～2019年度
国際ロータリー 第2660地区
ガバナー 山本 博史

インスピレーションになろう

今年度、パリー・ラシン会長のテーマは「BE THE INSPIRATION ～インスピレーションになろう～」であり、このインスピレーションという言葉は、単に思いつき・ひらめきといった意味ではなく、良い変化を生むために人々が行動するその原動力になろうという意味です。つまりロータリアン一人ひとりが、その周りの人や、地域や社会に、生気と息吹を吹き込む存在になってください、と呼び掛けておられます。

また、本年4月に当地区で初めて策定された第2660地区ビジョンでは、次の3点の目標を掲げています。

- 私たち第2660地区はRIテーマを理解し、地域の特性にあった活動をするにより具現化します。
- ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生み出します。
- それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。

本年度の地区大会は、国際ロータリーの潮流と方向性を見据え、当地区の未来に思いを寄せ、「インスピレーションになろう」この意味を、今一度、皆さまと共に考え、心に刻みたい、その思いで「インスピレーションになろう」をテーマに開催致します。

第1日目は、RI会長代理晩餐会に加え、国際ロータリー第2500地区2010・2013規定審議会代表議員 小船井修一パストガバナー（釧路RC）をお招きし、クラブ・リーダーのための特別講演、特別対談を企画しております。また第2日目の友愛の広場では、単に活動報告の場ではなく、各クラブの皆さまに、奉仕事業のインスピレーションを得ていただくため、NPO 団体等のブースも設け、マッチングの機会をご提供させていただきたいと考えております。

「参加して良かった、参加してためになった」そう言っていただける地区大会を目指し、地区と大阪南ロータリークラブ地区大会実行委員会が一丸となって企画しております。ぜひともご参加いただき、インスピレーションを得てください。そして、インスピレーションになってください。

1年間の成果を共に再確認し、感動を共有しましょう。クラブの、地区の発展への決意を新たにしましょう。そして、ロータリアンの絆を深めましょう。

皆さまのご参加を心よりお願い申し上げます。

Venue

開催場所

グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51
TEL: (06) 4803-5555

リーガロイヤルホテル(大阪)

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68
TEL: (06) 6448-1121

Access

会場へのアクセス

京阪中之島駅2番出口すぐ(国際会議場)

※リーガロイヤルホテルは直結

JR福島駅より徒歩15分、

JR新福島駅3号出口より徒歩10分、

阪神福島駅西3番出口より徒歩10分



会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

インターアクト年次大会のご案内

インターアクト委員会
委員長

中野 隆二
(大東RC)

今年度インターアクト年次大会を下記要領にて、開催いたします。各クラブ、地区行事の活動報告などを予定しております。また、講師に日本赤十字の加島様をお招きし、ネパール、イラクでの救援活動など、実体験をもとにご講演いただきます。

インターアクターはもちろん関係ロータリアンの皆様に多数のご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

記

- 開催日時 2018年11月4日(日)
午前10時00分 開会
午後 3時30分 終了予定
- 開催場所 浪速高等学校中学校(1階 中央館 ホール)
- テーマ 災害から生命を守り未来へつなごう
- 講演会 「赤十字における国際的な救援活動」
日本赤十字社大阪府支部振興部 青少年・ボランティア課
青少年係長 加島 康平 氏
- ホストクラブ 浪速中学・高等学校IAC・大阪帝塚山RC

以上

お申込については、各クラブ事務局にお送りしております、ご案内をご確認ください。
お問合せ先：ガバナー事務所 ☎06-6264-2660

2018-19年度 学友会総会のご案内

学友委員会
委員長

横田 孝久
(東大阪RC)

2018-19年度学友会総会を下記要領にて、開催いたします。

当地区の学友会は様々なロータリー学友(ローターアクト、インターアクト、青少年交換、米山奨学生、財団奨学生など)の交流を図り、プログラム卒業後もロータリーとの絆を絶やさず、学友同士の交流の場と奉仕の機会を提供する為に設立されました。

総会では、前年度決算報告ならびに今年度後期の活動計画などを発表させて頂く予定です。また、メインプログラムと致しまして、サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長 鳥井 信吾 様(大阪RC)による講演会(題目:「やってみなはれの心」)も併せて開催します。

学友の皆様にとって大変参考になるお話になるかと存じますし、講演会後には懇親交流会を開催し、参加者同士の親睦を図りたいと考えています。

ロータリアンの皆様には是非お知り合いの学友をお誘い頂き、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

日 時 2018年11月18日(日) 総 会(17:30～18:00)
講演会(18:00～19:00)
懇親会(19:15～20:30)

場 所 ヴィアーレ大阪 4階 ヴィアーレホール(受付、総会、講演会)
2階 安土の間(懇親会)

お申込については、各クラブ事務局にお送りしております、ご案内をご確認ください。

お問合せ先: ガバナー事務所 ☎06-6264-2660

2017-18年度 ロータリー会長賞結果分析と 2018-19年度 ロータリー賞達成方法について

広報・情報・公共イメージ向上委員会
委員長

樋口 信治
(大阪RC)

ロータリー賞(本年度から名称が「会長賞」から「ロータリー賞」に変更されました)は、会員増強、持続可能なプロジェクトの立案、ロータリー財団への寄付、地域社会でのロータリーの認識向上を目的とした各種目標を達成することで、ロータリーとクラブを強化するプログラムです。

以前はクラブから国際ロータリーに対して書面で申請し、国際ロータリーで審査を行って、目標項目を達成していると判断されたクラブが受賞していましたが、数年前からは、My ROTARYでクラブ・会員の情報を更新し、ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、クラブが達成状況を入力するように申請方法が変更されました。

ロータリー賞を受賞することは、ロータリークラブの活動が評価されていることの証であり、当地区の多くのロータリークラブは受賞に値する活動を行っているにも関わらず、申請方法の変更によって、どのように申請すれば良いか、戸惑っているクラブが多く、申請自体を諦めてしまっているのが実情です。

My ROTARYやロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールは、今後のロータリークラブの活動を支えていく上で欠く事の出来ないシステムであり、5年先10年先を考えると、これらのオンラインツールを使いこなせるクラブとそうでないクラブで、活動内容に違いが生まれ、会員増強に影響することも考えられます。

ロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って、ロータリー賞を受賞するクラブが増えるように、前年度のロータリー会長賞結果分析と本年度のロータリー賞達成方法についてレポートするものです。

2017-18年度ロータリー会長賞結果分析

当地区で会長賞を受賞したクラブは6クラブでした。75クラブ(全体の92.5%)が受賞出来ませんでした。対象とする4項目の内1項目が未達成で受賞を逃したクラブが2クラブ、2項目が未達成のクラブが2クラブありました。(リンク①→[受賞クラブと受賞を逃したクラブ一覧](#))

これら10クラブは会長賞受賞を目指しておられたと認識します。受賞を目指すクラブ数を増やしていきたいと考えます。

会長賞は①「必須項目(2項目中2項目が必要)」②「クラブのサポートと強化(8項目中4項目が必要)」③「人道的奉仕の重点化と増加(9項目中4項目が必要)」④「ロータリー公共イメージと認知度の向上(8項目中4項目が必要)」の4項目・27サブ項目に分かれており、サブ項目毎に難易度の違いがあります。会長賞を受賞したクラブのサブ項目結果を見ると、下記6つのサブ項目の難易度が高いと言えます。

- ①地域社会におけるロータリーの影響を広げる(新規提唱クラブ又はロータリー地域社会共同隊【RCC】を提唱する)
- ②ポリオ関連の募金活動またはアドボカシーイベントを開催
- ③環境に焦点を当てたプロジェクトを少なくとも1件実施
- ④クラブからの寄付を昨年度よりも少なくとも10%増やす
- ⑤アイデア応援サイトでプロジェクトを支援するか、プロジェクトへの支援を募る
- ⑥地元地域で重要な問題を扱った地域フォーラムまたはセミナーを開催

この難易度の高い項目の内、③～⑥の4項目は2018-19年度の対象項目に入っていないので、その分本年度のハードルが下がっています。(リンク②→[項目別難易度一覧](#))



2017-18年度ロータリー賞達成のためのガイド

前年度会長賞と本年度ロータリー賞ではその内容に変更が加えられています。主な違いは、

- ①必須項目から「半期分担金の期限までの支払い」が残り、「ボランティアに費やした時間と奉仕プロジェクトへの支援を報告する」は除外され、2項目が1項目に。
- ②「クラブのサポートと強化」は前年度(8項目中4項目が必要)だったのが本年度(6項目中3項目が必要)に変更
- ③「人道的奉仕の重点化と増加」は前年度(9項目中4項目が必要)だったのが本年度(6項目中3項目が必要)に変更
- ④「ロータリー公共イメージと認知度の向上」は前年度(8項目中4項目が必要)だったのが本年度(6項目中3項目が必要)に変更

前年度は4項目・27サブ項目の内、4項目14サブ項目達成が必要であったものが、本年度は4項目19サブ項目に減り、達成基準も4項目10サブ項目に減っています。即ち、達成しなければいけないハードル数が前年度より減っていますので、前年度に比べると本年度は達成しやすくなっています。

ではどのようにしてこれらの項目達成をロータリークラブ・セントラルなどのオンラインツールを使って報告するのか、その詳細は(リンク③→[2018-19年度ロータリー賞達成ガイド](#))を参照して下さい。

「少なくとも60%の会員が、My ROTARYから生年月日を入力する」といった項目は、ロータリークラブ・セントラルにある「クラブの運営」ページの「クラブ&会員データ」の下にある「会員データの更新」をクリック→「会員の追加/編集/削除」をクリック。情報を追加/更新する際に生年月日欄を入力する事で報告。またその確認方法は、ロータリークラブ・セントラルのダッシュボードを開き、「年齢の傾向」のグラフで、「未報告」の会員数が会員総数の40%以下であることで確認するとなっています。つまり、会員一人一人がマイプロフィールから生年月日を入力しなければいけないとは達成ガイドには書かれていません。権限を持つクラブ役員や事務局員さんがその作業を行えば良く、My ROTARY取得率60%超でなくても構わないことになります。

「ロータリーブランドのガイドライン、テンプレート「世界を変える行動人」キャンペーン用広告・資料、その他の関連資料を活用する」といった項目は、ロータリークラブ・セントラルの「目標設定・確認センター」を開く→「公共イメージ」のタブを開き、青い「編集」ボタンをクリック→「ロータリー作成の公式推進用資料の使用」の「目標を選択」の下にあるボックスをクリックしてチェックマークをつけ、達成のボタンをクリックして「はい」にすることで報告します。つまり、自己申告に基づいて全て承認されるようになっており、そういった形で報告する項目が多くあります。

多くのクラブにとって難易度の高い項目は、「会員1名の純増を達成する」「女性会員1名の純増を達成する」「新しいロータリークラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなる」「ロータリー地域社会共同隊(RCC)を提唱する」といったものと考えますが、前年度は大クラブの会員純増条件は2名超でしたが、本年度は一律1名純増になっており、大クラブにとってはハードルが下がっています。

実際にオンラインツールを使って報告するのはクラブ事務局員さん(事務局員さんがいらっしやらないクラブは幹事)であると考えます。今後のロータリークラブの活動を支える事務局員さんにはロータリークラブ・セントラル、ロータリーショーケース、ブランドリソースセンターといったMy ROTARYにある「役立つツール」を使いこなせる能力を持つ事が望まれる時代に入ったと言えます。クラブ会長・幹事の管轄の下、会長・幹事と連携して、クラブ事務局員さんのITリテラシーを高める必要があります。



2018-19年度 国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2018年9月度]

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 1 組	池田	31	11	35.5%
	池田くれは	33	32	97.0%
	箕面	29	18	62.1%
	箕面千里中央	21	4	19.0%
	大阪水都	49	10	20.4%
	大阪中央	46	46	100.0%
	大阪北梅田	65	29	44.6%
	大阪北	190	122	64.2%
	大阪大淀	40	22	55.0%
	大阪そねざき	29	7	24.1%
	大阪梅田	34	13	38.2%
	大阪梅田東	36	16	44.4%
	豊中	36	24	66.7%
	豊中南	21	5	23.8%
豊中千里	37	14	37.8%	
合計	697	373	53.5%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 2 組	茨木	30	16	53.3%
	茨木東	37	2	5.4%
	茨木西	29	19	65.5%
	大阪東淀ちゃやまち	25	5	20.0%
	大阪淀川	27	5	18.5%
	千里	31	16	51.6%
	千里メイプル	20	5	25.0%
	摂津	33	6	18.2%
	新大阪	34	28	82.4%
	吹田	61	27	44.3%
	吹田江坂	28	12	42.9%
	吹田西	48	15	31.3%
	高槻	51	38	74.5%
	高槻東	37	23	62.2%
高槻西	19	16	84.2%	
合計	510	233	45.7%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 3 組	大東	40	19	47.5%
	大東中央	20	6	30.0%
	枚方	50	18	36.0%
	門真	30	9	30.0%
	交野	35	11	31.4%
	香里園	15	8	53.3%
	くずは	76	41	53.9%
	守口	43	5	11.6%
	守口イブニング	24	2	8.3%
	寝屋川	39	6	15.4%
	大阪東	120	65	54.2%
	大阪城東	37	17	45.9%
	大阪城北	55	32	58.2%
	大阪鶴見	34	27	79.4%
合計	618	266	43.0%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 4 組	東大阪	73	40	54.8%
	東大阪東	64	41	64.1%
	東大阪西	30	5	16.7%
	東大阪中央	18	17	94.4%
	東大阪みどり	21	6	28.6%
	大阪柏原	27	10	37.0%
	大阪御堂筋本町	45	25	55.6%
	大阪難波	58	30	51.7%
	大阪なにわ	14	3	21.4%
	大阪ネクスト	27	17	63.0%
	大阪南	178	139	78.1%
	八尾	62	31	50.0%
	八尾中央	12	8	66.7%
	八尾東	27	5	18.5%
合計	656	377	57.5%	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 5 組	大阪堂島	39	15	38.5%
	大阪フレンド	19	11	57.9%
	大阪みおつくし	8	7	87.5%
	大阪西北	42	13	31.0%
	大阪リバーサイド	32	22	68.8%
	大阪船場	38	24	63.2%
	大阪心斎橋	39	25	64.1%
	大阪西南	109	60	55.0%
	大阪ユニバーサルシティ	34	22	64.7%
	大阪アーバン	29	29	100.0%
	大阪うつぼ	37	21	56.8%
	大阪西	101	54	53.5%
	合計	527	303	57.5%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第 6 組	大阪	262	41	15.6%
	大阪イブニング	15	8	53.3%
	大阪平野	46	38	82.6%
	大阪城南	47	16	34.0%
	大阪中之島	31	30	96.8%
	大阪大手前	27	5	18.5%
	大阪咲洲	18	4	22.2%
	大阪東南	34	26	76.5%
	大阪天満橋	51	20	39.2%
	大阪天王寺	48	20	41.7%
	大阪帝塚山	43	25	58.1%
	合計	622	233	37.5%

	会員数	登録人数	%
2018年 8月 20日	3616	1785	49.4%



米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2018年7月末	全国寄付金合計額	230,272,102円	(前年度比 7%増)		
//	第2660地区寄付金合計額	9,660,750円	(前年度比 10.1%減)		
2018年7月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2750地区	15,161,150円	6. 第2590地区	10,455,500円
		2. 第2650地区	14,998,250円	7. 第2790地区	9,978,700円
		3. 第2760地区	13,681,750円	8. 第2660地区	9,660,750円
		4. 第2770地区	12,109,500円	9. 第2580地区	8,523,250円
		5. 第2700地区	11,427,750円	10. 第2690地区	8,257,000円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2018年7月)。

氏名	回数	クラブ名
暮部 光昭	1	池田
末岡 稔啓	3	大阪大淀
島 伸彦	6	大阪大淀
岩本 潤三	7	大阪大淀
阪井 康修	3	大阪梅田東
川尻 勝久	3	茨木西

氏名	回数	クラブ名
須川 就三	4	茨木西
別處 了一	5	茨木西
角谷 真枝	5	茨木西
小路 三郎	6	茨木西
大原 健司	2	大阪東
藤田 国広	3	大阪東

氏名	回数	クラブ名
古屋 優子	2	大阪城東
寺西 太一	6	東大阪東
広田 甫	6	東大阪東
今井 澄	2	東大阪西
早瀬 道圓	16	大阪中之島

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2018年7月)。

クラブ名	回数
大阪中之島	17
東大阪東	48



■ポール・ハリス・フェロー 次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2018年7月)。

氏名	クラブ名
松田 和人	東大阪
奥田 昌義	東大阪
花村 桂	枚方
伊藤 寛	枚方
松永 元孝	枚方
中井 学	枚方
大西 規由	枚方
長谷川 浩	茨木
小山 和則	大阪フレンド
溝落 浩	大阪フレンド

氏名	クラブ名
西垣 浩	大阪フレンド
田中 裕子	大阪フレンド
鎌田 誠	大阪御堂筋本町
原田 幸一	大阪北
田中 成和	大阪大淀
木野 稔	大阪城北
木本 利宗	大阪南
久保 洋介	大阪南
三原 幸一郎	大阪南
白井 良平	大阪南

氏名	クラブ名
高井 和久	大阪南
田中 睦之	大阪南
矢野 正治	大阪南
長谷川 章	大阪西南
魚谷 健司	大阪西南
渡辺 紀生	大阪西南
堀 豊	吹田西
佐藤 原二	吹田西

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2018年7月)。

氏名	回数	クラブ名
奥林 繁一	2	東大阪東
小林 一成	3	東大阪東
田中 哲男	4	東大阪東
川上 卓男	2	東大阪西
清水 浩一	3	東大阪
辻本 一義	4	東大阪
竹村 秀雄	5	東大阪
金光 聖中	1	枚方
仲 光男	1	枚方
大東 将啓	2	枚方
新庄 幸一	2	枚方
家高 健志	2	枚方
土方 慶之	1	茨木
戸川 通夫	2	茨木
橋本 陽二	4	茨木
櫻井 京子	1	茨木西
谷本 勲一	1	茨木西
角谷 真枝	3	茨木西
西尾 忠夫	3	茨木西
別處 了一	4	茨木西
須川 就三	4	茨木西
清瀧 一也	3	池田
栗山 大作	1	大阪東
林 尚美	1	大阪フレンド

氏名	回数	クラブ名
柴山 泰範	2	大阪フレンド
安井 稔	2	大阪フレンド
武島 秀吉	1	大阪御堂筋本町
横山 倫子	1	大阪御堂筋本町
高橋 勝彦	2	大阪御堂筋本町
富田 進	3	大阪御堂筋本町
前田 隆司	2	大阪中之島
岸上 好廣	1	大阪なにわ
吉川 仁育	3	大阪なにわ
岡本 真一郎	4	大阪なにわ
山下 和彦	2	大阪北
小嶋 敦	1	大阪西北
高土 誠司	2	大阪西北
尾下 千明	3	大阪西北
勝亦 良彰	5	大阪西北
篠原 良洋	2	大阪大淀
杉山 宗央	2	大阪大淀
遠越 英行	2	大阪大淀
橋本 佳明	4	大阪大淀
畑 守人	4	大阪大淀
中川 浩一	2	大阪リバーサイド
新居 誠一郎	1	大阪南
鮫島 武信	1	大阪南
豊川 總雄	1	大阪南

氏名	回数	クラブ名
横山 慶治	1	大阪南
力身 総一郎	2	大阪南
上村 豊	3	大阪南
横山 順治郎	3	大阪南
鈴木 慶一	4	大阪南
阪井 康修	3	大阪梅田東
小林 博隆	1	大阪梅田
川合 雄治	1	大阪淀川
松井 義明	1	大阪淀川
松本 弥恵	1	大阪淀川
山本 照彦	1	大阪淀川
青木 高	2	大阪淀川
福井 宏有	2	大阪淀川
西崎 克由	2	大阪淀川
白方 誠彌	3	大阪淀川
平田 達男	4	大阪淀川
杉本 三郎	4	大阪淀川
高地 健	5	大阪淀川
家村 武志	4	吹田西
尾家 亮	5	吹田西
稲田 賢二	1	八尾
長竹 浩	1	八尾
田中 康正	2	八尾

■ベネファクター 次の方にベネファクターの称号が贈られました(2018年7月)。

氏名	クラブ名
岩佐 嘉昭	東大阪
藤本 年朗	箕面千里中央

氏名	クラブ名
家原 泰雄	大阪城東
北野 蓉子	大阪御堂筋本町

氏名	クラブ名
西田 未彦	大阪中之島
豊谷 久仁子	吹田



2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2018年7月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (1月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
池田	124,000	329,000	453,000	31	27	0	87%	14,613
茨木西	72,500	290,000	362,500	27	29	0	107%	13,426
茨木	300,000	10,000	310,000	28	1	0	4%	11,071
大阪城東	92,500	300,000	392,500	37	10	0	27%	10,608
東大阪西	46,500	270,000	316,500	31	10	0	32%	10,210
大阪大淀	100,000	280,000	380,000	40	32	0	80%	9,500
東大阪東	310,000	160,000	470,000	62	4	0	6%	7,581
大阪北	1,134,000	0	1,134,000	188	0	0	0%	6,032
大阪大手前	162,000	0	162,000	27	0	0	0%	6,000
大阪リバーサイド	160,000	0	160,000	31	0	0	0%	5,161
千里メイプル	100,000	0	100,000	20	0	0	0%	5,000
大阪咲洲	90,000	0	90,000	18	0	0	0%	5,000
大阪南	680,000	0	680,000	170	0	0	0%	4,000
豊中千里	138,750	0	138,750	37	0	0	0%	3,750
大阪中之島	0	100,000	100,000	29	1	0	3%	3,448
大阪難波	174,000	0	174,000	58	0	0	0%	3,000
大阪	645,000	120,000	765,000	258	4	0	2%	2,965
大阪梅田東	0	100,000	100,000	37	1	0	3%	2,703
八尾	155,000	0	155,000	58	0	0	0%	2,672
大阪北梅田	162,500	0	162,500	63	0	0	0%	2,579
摂津	85,000	0	85,000	33	0	0	0%	2,576
大阪城北	137,500	0	137,500	54	0	0	0%	2,546
箕面	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
箕面千里中央	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
茨木東	92,500	0	92,500	37	0	0	0%	2,500
千里	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
吹田	152,500	0	152,500	61	0	0	0%	2,500
吹田江坂	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
吹田西	120,000	0	120,000	48	0	0	0%	2,500
高槻	127,500	0	127,500	51	0	0	0%	2,500
高槻西	47,500	0	47,500	19	0	0	0%	2,500
大東中央	50,000	0	50,000	20	0	0	0%	2,500
守口イブニング	57,500	0	57,500	23	0	0	0%	2,500
東大阪	182,500	0	182,500	73	0	0	0%	2,500
東大阪中央	45,000	0	45,000	18	0	0	0%	2,500
東大阪みどり	52,500	0	52,500	21	0	0	0%	2,500
大阪柏原	67,500	0	67,500	27	0	0	0%	2,500
大阪中央	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪梅田	82,500	0	82,500	33	0	0	0%	2,500
大阪ユニバーサルシティ	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	62,500	0	62,500	25	0	0	0%	2,500
大阪鶴見	85,000	0	85,000	34	0	0	0%	2,500



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (1月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
大阪御堂筋本町	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪なにわ	35,000	0	35,000	14	0	0	0%	2,500
大阪西南	272,500	0	272,500	109	0	0	0%	2,500
大阪心斎橋	95,000	0	95,000	38	0	0	0%	2,500
大阪うつぼ	90,000	0	90,000	36	0	0	0%	2,500
大阪平野	110,000	0	110,000	44	0	0	0%	2,500
大阪イブニング	37,500	0	37,500	15	0	0	0%	2,500
大阪城南	115,000	0	115,000	46	0	0	0%	2,500
大阪アーバン	72,500	0	72,500	29	0	0	0%	2,500
大阪東	0	160,000	160,000	117	8	0	7%	1,368
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0	0	0%	1,000
池田くれは	0	0	0	31	0	0	0%	0
豊中	0	0	0	36	0	0	0%	0
豊中南	0	0	0	21	0	0	0%	0
高槻東	0	0	0	38	0	0	0%	0
大東	0	0	0	38	0	0	0%	0
枚方	0	0	0	49	0	0	0%	0
門真	0	0	0	30	0	0	0%	0
交野	0	0	0	34	0	0	0%	0
香里園	0	0	0	15	0	0	0%	0
くずは	0	0	0	74	0	0	0%	0
守口	0	0	0	43	0	0	0%	0
寝屋川	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪ネクスト	0	0	0	27	0	0	0%	0
八尾中央	0	0	0	12	0	0	0%	0
八尾東	0	0	0	27	0	0	0%	0
大阪堂島	0	0	0	39	0	0	0%	0
大阪西	0	0	0	100	0	0	0%	0
大阪西北	0	0	0	42	0	0	0%	0
大阪そねざき	0	0	0	29	0	0	0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	8	0	0	0%	0
大阪天満橋	0	0	0	50	0	0	0%	0
大阪淀川	0	0	0	28	0	0	0%	0
新大阪	0	0	0	34	0	0	0%	0
大阪フレンド	0	0	0	21	0	0	0%	0
大阪船場	0	0	0	36	0	0	0%	0
大阪帝塚山	0	0	0	43	0	0	0%	0
大阪天王寺	0	0	0	46	0	0	0%	0
大阪東南	0	0	0	34	0	0	0%	0
合計	7,541,750	2,119,000	9,660,750	3,574	127	0	3.6%	2,703



2018年8月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	8月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 1 組	池田	31	31	2	0	0	0	3	87.10	79.31
	池田くれは	31	33	5	2	0	2	2	98.44	90.63
	箕面	29	30	3	1	0	1	3	78.20	74.10
	箕面千里中央	21	21	3	0	0	0	4	87.73	87.73
	大阪水都	45	49	17	4	0	4	2	77.27	65.90
	大阪中央	46	46	5	0	0	0	4	89.13	83.23
	大阪北梅田	63	65	7	2	0	2	3	65.60	58.73
	大阪北	188	191	0	3	0	3	4	82.04	61.78
	大阪大淀	40	40	0	0	0	0	3	89.09	79.09
	大阪そねざき	29	29	20	0	0	0	3	78.45	71.05
	大阪梅田	33	34	6	1	0	1	3	81.35	70.11
	大阪梅田東	37	36	0	0	1	-1	4	80.02	68.15
	豊中	36	36	2	0	0	0	3	90.24	77.67
	豊中千里	37	37	4	0	0	0	4	83.75	77.02
	豊中南	21	21	2	0	0	0	4	77.50	73.75
小計	687	699	76	13	1	12		83.06	74.55	
I M 第 2 組	茨木	28	30	4	2	0	2	4	92.93	86.53
	茨木東	37	37	5	0	0	0	3	78.09	68.56
	茨木西	27	29	5	2	0	2	4	93.97	84.72
	大阪東淀ちゃやまち	25	25	3	0	0	0	2	86.11	80.56
	大阪淀川	28	27	5	0	1	-1	3	87.64	76.99
	千里	29	31	2	2	0	2	3	77.71	70.57
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	3	84.21	82.46
	摂津	33	34	2	1	0	1	3	87.79	75.61
	新大阪	34	34	1	0	0	0	3	86.18	84.02
	吹田	61	61	8	0	0	0	4	94.36	86.59
	吹田江坂	27	28	1	1	0	1	3	98.77	92.45
	吹田西	48	48	2	0	0	0	3	100.00	90.92
	高槻	51	51	6	0	0	0	4	90.54	84.34
	高槻東	38	37	2	0	1	-1	4	90.76	86.93
	高槻西	19	19	0	0	0	0	3	98.25	84.21
小計	505	511	50	8	2	6		89.82	82.36	
I M 第 3 組	大東	38	40	0	2	0	2	2	100.00	81.21
	大東中央	20	20	10	0	0	0	2	87.08	69.19
	枚方	49	50	1	1	0	1	3	85.70	74.28
	門真	30	30	6	0	0	0	4	89.35	74.35
	交野	34	35	1	1	0	1	4	79.69	76.81
	香里園	15	15	0	0	0	0	3	90.47	80.94
	くずは	74	76	2	2	0	2	4	68.87	60.02
	守口	43	43	5	0	0	0	3	80.98	77.50
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	2	81.25	77.08
	寝屋川	39	39	4	0	0	0	2	82.90	80.26
	大阪東	117	123	0	6	0	6	4	93.19	80.46
	大阪城東	37	37	7	0	0	0	4	78.97	75.21
	大阪城北	54	56	5	2	0	2	4	74.28	69.15
	大阪鶴見	34	34	3	0	0	0	3	79.77	73.36
	小計	607	622	49	15	0	15		83.75	74.99

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	8月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第 4 組	東大阪	73	73	0	0	0	0	4	90.01	81.97	
	東大阪東	62	64	4	2	0	2	4	76.39	65.76	
	東大阪西	31	29	3	0	2	-2	3	83.11	77.80	
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	2	97.22	85.11	
	東大阪みどり	21	22	0	1	0	1	3	64.06	57.81	
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	97.33	95.66	
	大阪御堂筋本町	44	45	2	1	0	1	3	82.50	70.83	
	大阪難波	58	58	0	0	0	0	4	76.21	72.25	
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	2	91.50	91.50	
	大阪ネクスト	27	27	8	0	0	0	4	60.18	54.62	
	大阪南	170	170	7	1	1	0	3	84.20	68.61	
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	85.49	83.23	
	八尾中央	12	12	0	0	0	0	3	81.82	66.67	
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	70.51	61.88	
	小計	642	648	29	9	3	6		81.47	73.84	
I M 第 5 組	大阪堂島	39	38	3	0	1	-1	2	76.92	71.79	
	大阪フレンド	21	19	3	0	2	-2	3	97.74	71.93	
	大阪みおつくし	8	12	6	4	0	4	2	66.70	66.70	
	大阪西北	42	41	0	0	1	-1	3	88.57	84.76	
	大阪リバーサイド	31	33	6	2	0	2	4	97.25	83.33	
	大阪船場	36	37	0	2	1	1	3	96.66	78.33	
	大阪心斎橋	38	39	0	1	0	1	4	90.98	78.76	
	大阪西南	109	112	31	3	0	3	4	84.55	68.53	
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	0	0	0	4	75.00	72.79	
	大阪アーバン	29	29	5	0	0	0	4	75.86	75.86	
	大阪うつぼ	36	37	4	1	0	1	3	89.96	85.86	
	大阪西	100	101	0	1	0	1	3	82.69	75.88	
	小計	523	532	62	14	5	9		85.24	76.21	
	I M 第 6 組	大阪	258	266	2	8	0	8	4	75.23	54.57
		大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	74.64	64.64
大阪平野		44	46	2	2	0	2	4	97.74	86.33	
大阪城南		46	47	0	1	0	1	4	100.00	90.26	
大阪中之島		29	31	1	2	0	2	4	93.10	87.26	
大阪大手前		27	27	4	0	0	0	4	83.52	77.13	
大阪咲洲		18	18	1	1	1	0	4	79.16	79.16	
大阪東南		34	34	1	0	0	0	3	77.45	66.67	
大阪天満橋		50	51	0	1	0	1	4	86.53	83.06	
大阪天王寺		46	48	1	2	0	2	3	89.46	83.39	
大阪塚本		43	44	4	1	0	1	3	76.75	76.52	
小計		610	627	19	18	1	17		84.87	77.18	

合計	クラブ名	7月期 初会員 数	8月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性						
	81	3,574	3,639	285	77	12	65		84.7	76.5

大阪南なみはや衛星	8	8	1	0	0	0		68.8	81.3
-----------	---	---	---	---	---	---	--	------	------

Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2018年10月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

■ 「増加及び増強について」

会員増加および増強が必要とすれば、根本的には質と数との問題はありますが、なぜ増加及び増強が必要なのかを理解しこの事を原動力とすることが大切だと思います。

RIロータリー章典(2017年6月版)によれば、「5.010.会員増加および増強」および「5.010.1.会員の増加における個々のロータリアンの役割」には「ロータリー会員であることの利点を他の人に推進することは、全てのロータリアンにとって共通した個人的な責務である。」と記されています。また、ロータリーの目的の第1には、知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること、とされています。これらからすると、そもそも会員増加および増強は全てのロータリアンの責務なのです。

個々の地区やクラブの問題として考えてみた場合には、1つの指針として「ロータリー章典(2017年6月版)17.010.3.地区の規模」には「クラブ数が75に満たない、また所属ロータリアン数が2700名に満たない地区にこれらの数に達するよう奨励している」となっています。これからするとこの基準を満たすまでは増加および増強の必然性ありと判断されますが、では基準を満たしている地区はこれ以上増加及び増強の必要はなくても良いのでしょうか？

1地区平均2700名止まりで良いとするなら我国は34地区ですから合計で91800人程度となり、RIは1ゾーン35000人±10%が必要としていますので、これでは3ゾーン(105000人必要)を保つ事が出来ません。3ゾーン体制を保つなら現状では計算上1地区平均3100人が必要となりますが、全ての地区やクラブがこの基準に達する事には中々計算通りにはいかないでしょう。

日本は今までの3ゾーン体制が今後2.5ゾーンに減少することが決定しています。日本のロータリアン数は現状90000人弱ですから元の3ゾーン体制に戻すなら人数的には全国で約15000人の増加が必要となります。基本的に個々の地区ではなく、日本ロータリー全体(各ゾーン)の問題として増加および増強を優先して考える事だと思います。

大きな地区はより大きく、小さな地区は少なくとも基準に向かっての普段の努力が求められます。短期的(3~5年程度)で純増15000人(1地区平均純増450人程度)の増加は可能でしょうか？簡単に可能な地区もあれば、中々難しい地区もあるかも知れませんが、数字的にみれば6人のロータリアン(全国で15000組)が数年で1人以上の会員を確実に入れれば達成できる数なのです。60人の会員数のクラブであれば、10人の会員増となります。

1つのメルクマールとして6人組を作ってはどうかでしょうか。1つの方法論として申し上げました。

第1ゾーンロータリーコーディネーター補佐 坂本元彦 (富士見)

■ 「会員基盤向上セミナーから感じたこと」

今年も3月末に「会員基盤向上セミナー」が200名を越える参加者を得て、大変熱気に溢れたセミナーが開催出来、開催者の1人としてホッとすると共に各地区が会員増強・退会防止に苦慮していることを改めて強く感じました。

今回は、会員増強に成功された事例を多くご紹介することに重点を置いて、RC・RPIC・RRFCの方々準備を進めました。今回、取り分け反響が大きかったのは、大宮西RC高橋会長、東京八王子西RCの三浦PAGの事例紹介であったと感じています。その両名のお話に通じていたことは、誰がリーダーシップを取るのか、会員各位も増強や退会防止に関心はあるが、最初の一步をどう踏み出すかということが一番重要だと強調されていました。

増強に成功されているクラブは多かれ少なかれ、また形を変えてクラブの「戦略計画」を持たれています。八王子西RCは創立50周年を一つの契機にクラブ全体で50周年に100名を達成するという共通認識を持ち、会員各位がそれぞれ役割を持ち推進し、結果目標を達成したとお聞きました。その勢いは、現在も続いており115名から120名を視野に増強を続けていると伺っています。

地区を上げての取り組みの成功例は2840地区が2013-14年度からの3年間で150名を越す増強に成功されていますが、ガバナー、エレクト、ノミニーとの連携で戦略計画を策定され、大きな成果を上げられました。

また、全国で最も会員数の多い2760地区は昨年度、神野ガバナーのリーダーシップの下、地区を挙げてクラブの戦略計画導入に尽力され、5000名に届く勢いの増強とクラブ拡大を達成されています。どんな組織でも、目標を持ち、それを実現するための計画が必要とされています。組織はその戦略に従うものであり、組織ありきでは決してありません。最初のリーダーシップを誰が取り、力強い第一歩を踏み出すのかが、各クラブ、またそれを支える地区チームにとって最大の課題であると感じています。それを出来るのは、やはり会長であり、ガバナーであると思います。ただ、大事なことはガバナー年度、会長年度になって出来るものではなく、エレクト、ノミニーの時代からの思いと連携が必要であると考えます。また、強調したいのは、パストという役割です。パストは終わりを意味するのではなく、次の始まりであるとの認識が必要です。戦略計画を実行していく上で、パストの役割は大きいとも感じています。あくまでも、現年度のサポートという役割です。さて、最後に多様性についてですが、基本はやはり職業分類にあると思います。クラブが末永く繁栄していくためには、様々な意味で多様性が必要であることは論を待たないと考えます。その基本にはクラブの構成メンバーのバランスが肝要だと強く思います。2760地区を拝見していると、その重要性を改めて感じます。もちろん、年齢構成、女性会員の比率なども重要ですが、職業分類の多様性もクラブの戦略計画を策定する場合の大事な要因であると思います。会長、ガバナーには最初の一步を力強く踏み出していただきたいと思います！再度、3ゾーン復活を目指しましょう。

第2ゾーンロータリーコーディネーター補佐 水野 功(東京飛火野)



理事会・評議員会報告 -役員改選で新理事長就任-

下記の通り、理事会（8/21開催・書面）および定時評議員会（9/6開催）を開催しました。

第二十回理事会 議長：小沢一彦理事長 出席者：理事 27人 監事 2人 列席者 3人

【主な議題】評議員後任候補者、理事・監事候補者、2017年度事業報告および附属明細書、2017年度計算書類、2018年度収支予算書一部修正、専門委員選任、定時評議員会招集など：原案通り承認

第九回評議員会 議長：仲田昌弘評議員 出席者：評議員 20人 常務理事・監事 8人 列席者 1人

【主な議題】定款変更、2018年度評議員の選任、2018年度理事・監事の選任、2017年度計算書類承認など：原案通り承認

理事会および評議員会の前には、直前R I 理事としてご列席の齋藤直美氏から「米山記念奨学会の意義」について、また、(公財)米山梅吉記念館理事長であり、当会評議員である積惟貞氏から「米山梅吉記念館創立50周年記念事業」についてのお話をいただきました。各会議終了後には、それぞれ退任される理事、評議員への感謝状贈呈を行いました。また、両会議において、任期満了で理事長を退く小沢一彦氏から最後のごあいさつを頂きました。評議員会終了後のセレモニーでは、齋藤直美氏から小沢一彦氏に感謝状が贈呈されました。



小沢前理事長(左)と齋藤新理事長

第二十一回理事会

評議員会での理事選任を受けて、決議の省略による理事会（書面決議）を開催し、右記の役員が選定されました。

理事長	齋藤直美氏 (2760)	
副理事長	埴 東男氏 (2820)	若林紀男氏 (2660)
常務理事	武田和夫氏 (2800)	山崎淳一氏 (2830)
	水野 功氏 (2750)	滝澤功治氏 (2680)
名誉理事長	小沢一彦氏 (2780)	

GETS でよねやま親善大使がスピーチ

9月3日～4日に都内で開催されたガバナーエレクト研修セミナー (GETS) の2日目午後・閉会本会議において、当会の小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。小沢理事長はこの4年を振り返り、「米山ほどロータリーのためになり、平和のためになるプログラムはない。ぜひこの奨学事業に参画していただきたい」と、ガバナーエレクトにメッセージを送りました。

続く「学友3名のスピーチ」のセッションでは、ロータリー財団 (グローバル補助金) 学友と ROTEX 学友と共に、よねやま親善大使のアブデルアール・アハメドさんが登壇し、「米山奨学

生に選ばれて～奇跡の出会い～」と題してスピーチしました。母国エジプトの紹介をはじめ、「誰がカウンセラーかわからないくらい、皆さんにお世話になった」という世話クラブとの交流、研究の傍ら尽力する、日本の子どもたちへの異文化交流活動についての思いなどを語りました。アハメドさんならではの、ユーモアたっぷりのスピーチに会場は何度も笑いに包まれ、終わりには大きな拍手が送られました。



寄付金速報 - 10月の米山月間に向けて -

8月までの寄付金は前年同期と比べて0.7%減（普通寄付金:1.4%増、特別寄付金:4.4%減）となりました。昨年1千万円の大口寄付をいただいたこともあり、前年度比では多少減少したものの、直近15年間では2番目に高い寄付累計額となりました。心より厚く御礼申し上げます。

当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。今年度もぜひご協力ください。詳細は当会ホームページをご覧くださいませよう、よろしく願いいたします。

2 地区協同で一級河川の清掃活動

9月1日、柿田川湧水公園の清掃奉仕活動が行われ、第2620地区（山梨・静岡）と第2580地区（東京）の奨学生・ロータリアン、第2620地区米山学友会、同地区インターアクトなど、合わせて約150人が参加しました。

この活動はもともと沼津柿田川RCが長年続けていたもので、4年前から地区の活動となりました。また、奨学生を連れた研修旅行で毎年米山梅吉記念館を訪れていた第2580地区では、当時の地区米山奨学委員長の働き掛けもあり、第2620地区と協同でこの柿田川湧水公園清掃活動



行うことになったとのことです。

米山奨学生やローターアクトたちは、胸までの胴付き長靴を着用し、冷たい川の中に入って外来植物を除去したり、公園内の草むしりをして、汗をかきながら清流の維持に一役買いました。

台湾学友会による日本人への奨学金が10年目

台湾米山学友会（正式名称：（社）中華民国扶輪米山会）による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」が設立10年目を迎えました。6月末の締切までに19人の応募があり、台湾米山学友会理事会による選考の結果、過去

最多となる5人の合格が決定しました。合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル（約90,000円）が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。

				
山中 彩 国立台南藝術大学大学院、繊維専攻。染色工芸における表現技法	小島 和華子 国立中興大学大学院、生物医学専攻。うつ病患者の痛み知覚緩和	小菅 理沙 国立台湾大学。東アジア地域包括的経済連携における台湾の参加	松葉 隼 国立政治大学大学院。日本統治期における台湾の交通網形成	烏谷 亜紗子 国立屏東科技大学大学院、農園生産専攻。AI式改良SRI水稲栽培

文庫通信 (372号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

最近の資料より

- ◎ロータリーの扉を開く言葉 服部芳樹 2018 11p
- ◎ロータリー語ときあかし辞典 服部芳樹・北川宥智 2018 43p
- ◎日本のロータリーの伝統を守るクラブ細則 服部芳樹 2018 12p
- ◎職業奉仕委員会報告書 - 永続・発展の職業奉仕とは! D.2530 2018 28p
- ◎『内向き』と『外向き』わかりやすい職業奉仕 D.2780 2018 43p
- ◎プロフェッションの職業奉仕 (凡太の奉仕経営物語) 高良明 2018 5p
- ◎ヘルスイ ライフ - ロータリアンの願い 小林博 2018 17p
[以上申込先：ロータリー文庫]
- ◎ロータリーの心と原点〈改訂第8版〉 廣畑富雄 2018 171p
[申込先：(株)エムケイスペース FAX (092) 737-9557]
- ◎ロータリー財団ハンドブック D.2750 2018 123p
[申込先：D.2750 FAX (03) 5472-2750]
- ◎初期ロータリーを顧みて 鈴木宏 監修 2014 106p
[申込先：鈴木宏 FAX (028) 660-2224]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日



敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

小野忠幸 会員 (枚方RC)

2018年8月31日 逝去 享年78歳

会長

米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

大森慈祥 会員 (茨木RC)

2018年9月20日 逝去 享年89歳

RI第2660地区ガバナー(1993-94年度)、会長、幹事、理事

米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター(大口寄付者)

お知らせ

■大阪アーバンRC

WEBサイトURL 変更

新URL <https://www.osaka-urbanrc.club>

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

月信編集委員会

- ガバナー 山本 博史 (大阪南RC)
- 地区代表幹事 宮里 唯子 (茨木西RC)
- 地区副代表幹事 山本 和良 (大阪南RC)
- 担当地区幹事 横尾 国治 (大阪南RC)
- 地区幹事 木村 芳樹 (大阪南RC)
- 地区幹事 栗原 大 (大阪フレンドRC)
- 事務局員 加茂 春日

2018 - 19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	山本 博史
地区代表幹事	宮里 唯子
地区副代表幹事	飯井 克典
	山本 和良
事務局員	栗正 久美
	井上 望美
	加茂 春日
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

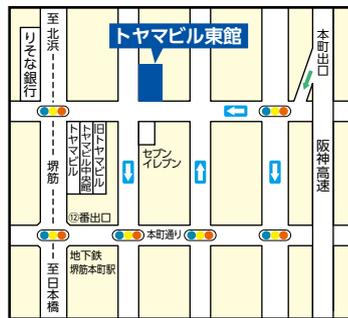
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2018年12月31日(月)~
2019年1月4日(金)



ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp